

輸入燃料体検査申請書の新旧比較

前回申請書	今回申請書	変更箇所 (変更理由)																																																			
<p style="text-align: center;">□内は商業機密のため、公開できません。</p> <p style="text-align: center;">第1-3表 燃料集合体主材料の機械特性</p> <table border="1" data-bbox="230 496 826 823"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>測定温度</th> <th colspan="2">基準値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃料被覆材</td> <td>高温 (385℃)</td> <td>引張強さ 耐力 伸び</td> <td>□以上 310 N/mm² 以上 □以上</td> </tr> <tr> <td>被覆管端栓</td> <td>室温</td> <td>引張強さ 耐力 伸び</td> <td>□以上 □以上 □以上</td> </tr> <tr> <td>支持格子</td> <td>室温</td> <td>引張強さ 耐力 伸び</td> <td>□以上 □以上 □以上</td> </tr> <tr> <td>制御棒案内シムル</td> <td>室温</td> <td>引張強さ 耐力 伸び</td> <td>□以上 □以上 □以上</td> </tr> <tr> <td>上部ノズルおよび下部ノズル</td> <td>室温</td> <td>引張強さ 耐力 伸び</td> <td>□以上 □以上 □以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：端栓の引張試験は室温もしくは高温のいずれかで実施する。 室温の定義は適用する引張試験規格で異なる。ASTM E8 を適用する場合には 10℃～38℃、JIS Z2241 を適用する場合には 10℃～35℃である。</p>	項目	測定温度	基準値		燃料被覆材	高温 (385℃)	引張強さ 耐力 伸び	□以上 310 N/mm ² 以上 □以上	被覆管端栓	室温	引張強さ 耐力 伸び	□以上 □以上 □以上	支持格子	室温	引張強さ 耐力 伸び	□以上 □以上 □以上	制御棒案内シムル	室温	引張強さ 耐力 伸び	□以上 □以上 □以上	上部ノズルおよび下部ノズル	室温	引張強さ 耐力 伸び	□以上 □以上 □以上	<p style="text-align: center;">□内は商業機密のため、公開できません。</p> <p style="text-align: center;">第1-3表 燃料集合体主材料の機械特性</p> <table border="1" data-bbox="1070 496 1666 884"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>測定温度</th> <th colspan="2">基準値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>被覆管</td> <td>高温 (385℃)</td> <td>引張強さ 耐力 伸び</td> <td>□以上 310 N/mm² 以上 □以上</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">被覆管端栓^(*)</td> <td>室温^(**)</td> <td>引張強さ 耐力 伸び</td> <td>□以上 □以上 □以上</td> </tr> <tr> <td>高温</td> <td>引張強さ 耐力 伸び</td> <td>□以上 □以上 □以上</td> </tr> <tr> <td>支持格子</td> <td>室温^(**)</td> <td>引張強さ 耐力 伸び</td> <td>□以上 □以上 □以上</td> </tr> <tr> <td>制御棒案内シムル</td> <td>室温^(**)</td> <td>引張強さ 耐力 伸び</td> <td>□以上 □以上 □以上</td> </tr> <tr> <td>上部ノズルおよび下部ノズル</td> <td>室温^(**)</td> <td>引張強さ 耐力 伸び</td> <td>□以上 □以上 □以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(*) 端栓の引張試験は室温もしくは高温のいずれかで実施する。 (**) 室温の定義は適用する引張試験規格で異なる。ASTM E8 を適用する場合には 10℃～38℃、JIS Z2241 を適用する場合には 10℃～35℃である。</p>	項目	測定温度	基準値		被覆管	高温 (385℃)	引張強さ 耐力 伸び	□以上 310 N/mm ² 以上 □以上	被覆管端栓 ^(*)	室温 ^(**)	引張強さ 耐力 伸び	□以上 □以上 □以上	高温	引張強さ 耐力 伸び	□以上 □以上 □以上	支持格子	室温 ^(**)	引張強さ 耐力 伸び	□以上 □以上 □以上	制御棒案内シムル	室温 ^(**)	引張強さ 耐力 伸び	□以上 □以上 □以上	上部ノズルおよび下部ノズル	室温 ^(**)	引張強さ 耐力 伸び	□以上 □以上 □以上	<p>記載の適正化。</p> <p>実績を踏まえて引張強さ基準値を見直したことに伴う変更。</p> <p>「実用発電用原子炉に使用する燃料体の技術基準に関する規則」において、室温と高温の両方が記載されていることを考慮し、高温の基準値を追求。</p> <p>記載の適正化。</p>
項目	測定温度	基準値																																																			
燃料被覆材	高温 (385℃)	引張強さ 耐力 伸び	□以上 310 N/mm ² 以上 □以上																																																		
被覆管端栓	室温	引張強さ 耐力 伸び	□以上 □以上 □以上																																																		
支持格子	室温	引張強さ 耐力 伸び	□以上 □以上 □以上																																																		
制御棒案内シムル	室温	引張強さ 耐力 伸び	□以上 □以上 □以上																																																		
上部ノズルおよび下部ノズル	室温	引張強さ 耐力 伸び	□以上 □以上 □以上																																																		
項目	測定温度	基準値																																																			
被覆管	高温 (385℃)	引張強さ 耐力 伸び	□以上 310 N/mm ² 以上 □以上																																																		
被覆管端栓 ^(*)	室温 ^(**)	引張強さ 耐力 伸び	□以上 □以上 □以上																																																		
	高温	引張強さ 耐力 伸び	□以上 □以上 □以上																																																		
支持格子	室温 ^(**)	引張強さ 耐力 伸び	□以上 □以上 □以上																																																		
制御棒案内シムル	室温 ^(**)	引張強さ 耐力 伸び	□以上 □以上 □以上																																																		
上部ノズルおよび下部ノズル	室温 ^(**)	引張強さ 耐力 伸び	□以上 □以上 □以上																																																		
1-10	1-10																																																				